

(2) 令和3年度 学校評価 評価項目

静岡雙葉中学校・高等学校

教育理念	
本校は、次のような人間形成をめざしています。 1. 神に生かされている人間の神秘に気づいていく 2. 「イエス・キリストの似姿」として成長していく ●自分を表現しながら、真実の自分になっていくことによって ●人とのかかわりを通して、互いに生かし合うことによって ●自分で考え、自由に決断し、その責任をとることによって 3. 地球社会の一員として、共生と連帯を生きていく	
評価項目	
1	宗教教育の充実・精神性の涵養 ①宗教の授業、宗教行事(全校ミサ、黙想会、鍊成会等)、聖堂での朝の祈り、朝礼時に聖歌を歌うことを通して豊かな心を育む。 ②精神性を育むために、学年毎の1年間の経営計画に則って、多面的に活動する。
2	学習指導の充実・学力の向上 ①学年毎の教育計画、各教科の実践計画に基づき、計画的に教科教育を実施する。 ②基礎・基本の定着、授業中心の学習体制の確立により、学力の向上を図る。 ③教員1人ひとりがより良い授業を行うための具体的な取り組みを行う。 ④高2以下の生徒全員に配布された個人持ちのタブレット端末や他のICT機器を有効に活用し、主体的学習や、アクティブラーニングを取り入れた授業展開について更に研究し、実践する。 ⑤知的好奇心を高めるため、また視野を広げるため、(オンラインによるものを含む)海外研修、英語検定試験等の各種検定、大学が企画するセミナー、公開講座への積極的参加を促す。
3	自律性、社会性及び公共心の育成(生徒指導) ①基本的生活習慣の確立に努める。 ②自律心、公共心及び社会的規範意識の育成を図るとともに、スマートフォンやインターネット、SNSの功罪、注意点について学ぶ。 ③社会性、自治能力、自律心の育成を図るため、生徒会活動、委員会活動、学級・学年活動を充実させる。 ④豊かな精神性を培うため、福祉施設(クリスマス)訪問、ボランティア活動、各種献金活動を充実させる。
4	たくましく未来を切り拓く力の育成(進路指導) ①著名人や大学教授、先輩等による講演、(オンラインによるものを含む)校外のオープンセミナー、大学見学、海外研修等の様々な体験活動等への生徒の積極的参加を促す。 ②大学入試の最新情報を把握し、的確な進路情報を生徒・保護者に提供する。 ③今年度、いよいよ3学年(中三・高1・高2)に広がった「コース制」における様々な企画を、各学年で着実に実施し、特にテーマ研究の仕上げの年となる高2での取り組みを実りあるものにする。
5	生命の安全確保 ①大規模災害に備え、総合的防災マニュアルを更に見直し、実践につなげる。 ②災害時、学校への宿泊を想定した防災備品の充実を図る。 ③年度計画に基づき、校内施設、設備の点検、特に防火設備、防災設備の点検を確実に行う。 ④生徒が、自分の命を自分で守れるよう、防災訓練等をより実践的のものにして、地震・火災等への防災意識と危機対応能力を高める。